

おくじ

- 2 6月定例会概要・議案審議質疑
- 6 一般質問
- 12 常任委員会等の活動報告ほか
- 13 請願・陳情審査ほか
- 14 旧統一教会に係る調査結果報告
- 15 政務活動費執行状況
- 16 ちよつと一言、議会の動きほか

はなまき市議会だよ！

# 花の風



表紙写真は花巻農業高等学校写真真部による作品です。  
表紙写真の説明は3ページ下欄をご覧ください。

第76号

令和5年8月1日

議案審議

花巻市乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例

可決

要旨…令和5年8月1日から、小学生、中学生および高校生等に対する医療費給付の所得制限を撤廃し、市内の医療機関に限定している高校生等に対する医療費の現物給付の対象を県内の医療機関まで拡大するとともに、乳幼児から高校生等までの子どもの医療費給付に係る規定を本条例に集約するため、所要の改正をするもの。

花巻市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて

承認

要旨…新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行したことに伴い、防疫作業手当の特例について廃止しようとするものであり、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたため、本議会において承認を求めるもの。



新型コロナワクチン接種会場

質疑

- 質問…防疫作業に従事された職員数および手当の総額について伺う。  
答弁…令和2年度から令和5年度までの従事者の合計は延べ1,670人、手当の総額は656万1千円となっている。
- 質問…656万1千円の人件費について、国の負担であるのか伺う。  
答弁…地方創生臨時交付金を計上しているが、市民や事業者の経費に優先的に充当したこともあり、結果として当該手当への充当には至らず、市単独での支払いとなった。

【表紙写真について】

「はなまき市議会だより」は、市内高校の写真部が撮影した作品を表紙写真として掲載しています。今回の表紙写真は、花巻農業高等学校写真部による作品です。

(写真内容)

撮影者 花巻農業高等学校写真部 生物科学科2年 藤田 唯笑 さん  
タイトル 「私たちの青春」  
メッセージ 制服・農機具・長靴から農業高校生を表現しました。現在、農業従事者や新規就農者の減少が問題となっている中で、農業に向かう生徒の姿を撮りたいと思いました。



小学生、中学生、高校生等  
医療費助成の所得制限を撤廃

令和5年第2回花巻市議会定例会は6月16日開会、6月29日まで14日間の日程で開かれました。6月19日から21日まで一般質問に14人が登壇し、市政課題について質問しました。6月22日には議案審議が行われ、令和5年度一般会計補正予算(第2号)など提出された16議案を原案のとおり可決、報告5件を承認しました。  
最終日の6月29日には、令和5年度花巻市一般会計補正予算(第3号)などが追加提案され、原案のとおり可決しました。また、文教福祉常任委員会で審査した請願を賛成多数で採択、意見書案1件を賛成多数で可決しました。

令和5年度一般会計補正予算(第2号)は、全会一致で原案のとおり可決されました。電力・ガス・食料品等価格高騰への対応、企業誘致推進事業、中学校施設維持事業などに6億1101万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を549億9088万4千円とするものです。

また、花巻市乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例や、令和5年度花巻市産業団地事業特別会計補正予算(第1号)などを原案のとおり可決しました。  
主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

議案審議

質疑

【中学校施設維持事業】

●質問…東和中学校大規模盛土造成地の滑動崩落防止対策工事の財源および工期について伺う。

答弁…財源は緊急防災・減災事業債で事業費100%に充当し、70%の国の交付税措置となっている。工期のスケジュールは、7月に工事業者と契約後、学校や地域の方に説明を行い、年度内の工事完了を予定している。



花巻市立東和中学校

賛否が分かれた議案等の審議結果

請願5	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善を図るための、2024年度政府予算に係る意見書の提出を求めることについて
意見書案2	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度の負担割合の引き上げを求める意見書の提出について

会派名	明和会				はなまき市民クラブ				社民クラブ	日本共産党花巻市議会議員団	会派に所属しない				審議結果												
議員名	及川恒雄	伊藤忠宏	藤根清	小原保信	横田忍	盛岡耕市	佐藤峰樹	高橋修	小森田郁也	鹿討康弘	羽山るみ子	佐藤現	伊藤盛幸	内館桂		本館憲一	照井省三	若柳良明	阿部一男	久保田彰孝	照井明子	櫻井肇	似内一弘	佐々木精市	大原健	菅原ゆかり	
請願5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	採択	
意見書案2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。

第5号請願に対する反対討論

【菅原ゆかり 議員】  
教職員定数の改善について、国では、学校における働き方改革等に対応するため、教職員定数を4,808人増加させるなど、すでに計画的な定数改善の計画があることから、改めての要望は必要ないと考える。  
義務教育費国庫負担割合は、地方6団体からの全額廃止の要望があったものを、国として3分の1を堅持することになった経緯から、2分の1に戻すことはなく、義務教育費国庫負担以外の3分の2は、地方交付税でカバーされていることから反対する。

意見書案に対する反対討論

【菅原ゆかり 議員】  
教職員定数改善について、「県では教職員の人員不足で未充足になっている」ということだが、県が教職員を任命することから、県に要望し、県として原因を調査して対策を講じなければならないと考える。すでに、国では計画的な定数改善の計画があることから、改めての要望は必要ないと考える。  
また、義務教育費国庫負担制度は、教職員の給与および報償費等の経費であるが、給与費等は、県費負担教職員制度に基づき、きちんと支払われており、国庫負担割合を引き上げても給与費の総額に変更は生じないことから、意見書案に反対する。

議案審議

令和5年度花巻市産業団地事業特別会計補正予算(第1号)

可決

要旨… A工区の樹木伐採費用の追加に係る歳入歳出予算の補正。4,972万円を追加し、総額7億5,806万6千円とするもの。

質疑

●質問…これまでの企業誘致活動の状況について伺う。

答弁…(仮称)花南産業団地の計画を発表してから複数の企業やデベロッパーからどういう団地になるのか、いつ頃できるのかなどの引き合いがある。

●質問…B工区に整備される公園事業について、市が行ったアンケートではどのような意見が出されたのか伺う。

答弁…芝生などが広がり、のんびりできる公園、楽しい遊具が充実している公園、健康づくりや軽スポーツができる公園といった意見があった。

●質問…供用開始はいつになるのか。

答弁…令和7年度までに供用開始できるように、開発行為の中で必要最低限な公園を整備した後、遊具や芝生などの本格的な整備を行う計画である。



(仮称)花南産業団地の位置図



(仮称)花南産業団地の現時点での計画図

令和5年度花巻市一般会計補正予算(第2号)

可決

要旨… 電力・ガス・食料品等価格高騰への対応のほか、企業誘致推進事業、中学校施設維持事業等に係る歳入歳出予算の補正、繰越明許費の補正、債務負担行為の補正および地方債の補正など6億1,101万6千円を追加し、歳入歳出それぞれ総額549億9,088万4千円とするもの。

質疑

【図書館改修事業】

●質問…花巻図書館の建築基準法に合わない部分の改修とはどのような内容か。

答弁…大きく3点あり、一つ目が移動図書館車の置いてある場所の増築部分の解体、二つ目が3階屋根裏の閉鎖、三つ目が図書館東側ピロティの開放である。



花巻図書館

一般質問

**Q** 市内事業者の経営状況および課題について伺う。

**A** 花巻商工会議所の四半期ごとの調査では、ウクライナ侵攻や円安などの影響により、令和5年1月から3月期は依然として景況は悪化している。いっぽう、令和5年4月から6月期には好転が予想されている。なお、新型コロナウイルス感染症特別貸付について、多くの事業者が利子返済開始時期を迎えることとなるが、一定の条件を満たす場合は債務の借り



久保田彰孝 議員

**Q** 中小企業支援について

**A**

**Q**

建設場所の意見集約の方法について伺う。



J R 東日本盛岡支社から示された条件に基づき協議をした上で、スポーツ用品店敷地に整備する場合と旧総合花巻病院跡地に整備する場合の整備事業費など、市民が比較検討できる資料を作成し、新花巻図書館整備基本計画試案検討会議において委員の意見を聞き、その上で市民の意見を集約する手続きに入りたいと考えている。



佐藤 峰樹 議員



**Q** 市民参画条例の制定について

**A** 市民参画条例の制定については、「市政への市民参画ガイドライン」に基づき、市民参画・協働推進委員会、市民参画の方法として妥当と判断された同委員会での審議、パブリックコメントという二つの市民参画の方法を経て行われるものであることから、適切であると考えている。



伊藤 盛幸 議員

**Q** 市民参画条例は、行政側だけで進めるのではなく、市民も加わっての素案づくりこそ市民参画の重要な要素と、思うが、考えを伺う。

**A**

**Q**

まなび学園への進入路は合同庁舎と旧総合花巻病院跡地に挟まれ、幅が狭く車のすれ違いや歩行者にとって危険である。跡地取得前でも一時的に拡幅できないか伺う。



旧総合花巻病院跡地の利用方法が未定であることから、今後、跡地を取得し、その土地利用の方法を検討する中で、道路整備の方向性についても考える必要があると認識している。今年度の取り組みを目指していることから、現時点で、仮設で整備する必要はないと考えている。

一般質問

6月定例会では、14人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和5年第2回花巻市議会定例会 一般質問一覧 (登壇順)

<b>久保田彰孝 議員</b> (日本共産党花巻市議会議員団)	①新花巻図書館建設候補地について ②中小企業支援について
<b>佐藤 峰樹 議員</b> (明 和 会)	①矢沢地区の義務教育学校について ②地域包括ケアシステムについて
<b>伊藤 盛幸 議員</b> (はなまき市民クラブ)	①地域自治区について ②旧総合花巻病院跡地について ③生涯学習について ④市民参画条例について
<b>若柳 良明 議員</b> (社民クラブ)	①農業について ②振興センターの指定管理について ③外国人市民等について ④職員の安全衛生及び定員管理計画について
<b>櫻井 肇 議員</b> (日本共産党花巻市議会議員団)	①マイナンバーカードについて ②県立大迫高等学校について
<b>高橋 修 議員</b> (明 和 会)	①地域公共交通について ②防災力の強化について ③新花巻図書館の建設場所について
<b>鹿討 康弘 議員</b> (はなまき市民クラブ)	①新花巻図書館の建設候補地について ②イトーヨーカドー花巻店との連携について ③小中学校における不登校について
<b>照井 明子 議員</b> (日本共産党花巻市議会議員団)	①介護事業の課題について ②国民健康保険について ③自衛官募集事務を目的とする住民基本台帳情報の提供について
<b>小森田郁也 議員</b> (はなまき市民クラブ)	①駅のバリアフリー化について ②未婚化対策について ③男性市職員の育児休業の取得について
<b>本館 憲一 議員</b> (はなまき市民クラブ)	①農業の担い手不足について ②ホットタウン湯口について ③イーハトーブ病院について ④旧岩手医科大学附属花巻温泉病院について
<b>羽山るみ子 議員</b> (はなまき市民クラブ)	①スポーツツーリズムの推進について ②石鳥谷ふれあい運動公園について ③新花巻図書館の整備について
<b>似内 一弘 議員</b> (会派に所属しない)	①市民参画及び協働について ②行政評価について ③学童クラブについて
<b>佐々木精市 議員</b> (会派に所属しない)	①一人暮らし高齢者について ②健康寿命の延伸について
<b>菅原ゆかり 議員</b> (会派に所属しない)	①犯罪被害者支援について ②視覚障がい者への情報提供の方法について

◆ **一般質問とは**  
一般質問とは、議員が市政全般のことに關して、市長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、報告、説明を求めることです。  
年4回の定例会のみで、臨時会ではできません。

◆ **質問時間は60分**  
花巻市議会では、制限時間60分以内で質問と答弁を行います。

◆ **事前通告**  
質問する議員には、前もって質問内容を記した事前通告書の提出を義務付けています。  
事前通告とするのは、発言の順序や発言時間を整理し、議員に発言の機会を平等に与えることを保障するとともに、議事の能率的運用を促進するためです。



わかやなぎ よしあき 若柳 良明 議員

■外国人市民等の支援について

Q

外国人市民等が暮らしやすい環境を整備するため、相談窓口を一元化するなどの支援体制を整備する考えはないか伺う。

A

令和5年3月策定の花巻市多文化共生推進プランに基づき、暮らしやすい環境づくりを進めている。今後は外国人市民の生活支援等、暮らしやすく仕事しやすい環境整備について、さらに拡充していく必要があると考えていることから、支援体制の構築について、他市の事例を参考にしながら検討していきたい。



■振興センターの件費について

Q

振興センターの指定管理期間は5年間であるが、令和3年度から最低賃金も上昇していることから、指定管理料を見直す考えはないか伺う。

A

令和5年度については、すべてのコミュニティ会議から指定管理料を変更する必要はないとの回答を得ているが、今後、物価高騰などで施設管理が現実的ではない場合は、業務の内容を検証した上で、指定管理料の見直しについて検討していきたいと考えている。

■マイナンバーカードについて

Q

マイナンバーカードの申請受付から交付までの市の作業内容および誤登録があった場合の対応について伺う。

A

市では、「マイナンバーカード交付予約・管理システム」を導入し、常にカードの申請、交付、受取予約や交付通知の送付状況をこのシステムに登録して確認するとともに、定期的にカードとシステムとの照合を行っている。誤登録があった場合は、総務省マイナンバー推進室まで報告することとなっている。

■県立大迫高等学校支援について

Q

高校生おはさま留学生の確保等の成果について伺う。

A

令和元年度から受け入れ開始した留学生により、高校の存続要件を満たす新入学生を確保できており、令和5年度は留学生6人を含む27人となっている。また、岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会や地域の方々による留学生への支援は、生徒にも好評であると同っており、今後も高校の魅力づくりと教育環境の整備を支援し、全国からの留学生の確保に努めていく。

■地域公共交通について

Q

交通不便地域を解消するため、「定額乗り放題タクシームo v i」を試験導入する考えはないか伺う。

A

本市の公共交通は、原油価格の高騰や運転士不足などによる厳しい経営状況が続き、現在の公共交通サービスを維持すること自体が困難であると認識している。このことから、現時点での導入は難しいと考えているが、望ましいと考えられる公共交通手段の導入を今後検討していきたいと考えている。

■防災力の強化について

Q

花巻空港並びに自衛隊と連携した防災訓練を独自に実施する考えはないか伺う。

A

災害時の空港活用等については管理者の県が定めているが、市と花巻空港間の相互支援や連携に関するものは規定されておらず、市が独自で実施する防災訓練に花巻空港の参加を求めることは現段階では考えていない。自衛隊との連携については、花巻市地域防災計画に基づき、令和5年度の防災訓練に参加いただくことを予定しており、今後一層の連携強化を図っていく。



しいうち やすひろ 鹿討 康弘 議員

■新花巻図書館建設候補地について

Q

建設候補地で現在も営業を続けているスポーツ用品店の意向および補償料について伺う。

A

市から直接、スポーツ用品店の意向を伺うことは行っていない。JR東日本からは、土地収用法の適用を前提とし適正に評価した譲渡額にする、建物付きで譲渡し建物の撤去は市で施工する、という条件が示され、市からは補償が発生しないよう交渉することをJR東日本にお願いした。



■イトーヨーカドー花巻店との連携について

Q

追加削減が発表され、花巻店の動向について市民の関心も高い。市とは地域活性化包括協定を締結しているが今後の対応を伺う。

A

多くの市民の生活を支える役割を担い、本市中心部において非常に重要な商業施設であることから、先般、本社を訪問して役員と面談し存続を強く要望したところである。花巻店は利益が上がりつつあるが、他店舗が閉鎖された場合、配送ルートの効率性から花巻店の存続に影響を与える可能性は否定できない。

■マイナンバーカード健康保険利用について

Q

国民健康保険証とマイナンバーカードを紐付けしている方の件数および割合を伺う。また、資格確認書の周知について伺う。

A

令和5年4月24日現在、8824人で、割合は50.61%である。令和6年度秋に保険証が廃止され、保険証を紐付けたマイナンバーカードを持たない方が保険診療を受ける際、資格確認書が必要となるが、国から詳細な運用等が示されていないため、周知内容等について見通せていない。

■自衛官募集の名簿提供について

Q

市は、自衛隊の求めに応じ自衛官募集のための適齢者名簿を提供しているが、個人情報提供してほしくない方のための除外申請制度を導入する考えはないか伺う。

A

令和3年度から法定受託事務として、自衛隊からの依頼に対し、募集対象者の情報を紙媒体にて提供し、令和5年4月には18歳の名簿845人分を提供した。全国には名簿の提供を望まない方に除外申請制度を設けている自治体があると承知しているが、現段階では制度の法的根拠が確認できていない。

■駅のバリアフリー化について

Q

立地適正化計画において、居住誘導地域に指定されている石鳥谷駅のバリアフリー化について、JR東日本に働きかけていく考えはないか伺う。

A

JR東日本では、国のバリアフリー法に基づき、基準値以上の乗降客数がある駅全てを令和7年度末までにバリアフリー化することを目標に事業を進めているが、石鳥谷駅の乗車人員はその基準に該当しない現状である。今後、JR線岩手県南地域利用促進協議会の議題とすることができ



■男性市職員の育児休業について

Q

現在の男性市職員の育児休業取得率と今後の取得率向上に向けた取り組みについて伺う。

A

男性市職員の育児休業取得率は、令和3年度は17.6%、令和4年度は10%だったが、令和5年度はすでに4人取得と、令和4年度を上回る状況となっている。今後、男性の育児休業に対する理解がさらに進むと考えるが、体験談を広く伝えるなど、全庁的に意識啓発を図ると共に環境づくりを進めていく。



もとだて けんいち 議員 本館 憲一

■農業の担い手不足について

Q 多くの農家が心配して言葉にすることは、将来にわたる地域農業の担い手がいないことである。担い手不足の解消に向けた市の方策を伺う。

A

令和5年度からの2年間で、地域内で話し合いを重ね、農地ごとの耕作者や農地利用の在り方を示した計画を策定することとしている。このことは農地をどのように守るかについで重要な要素であることから、市は花巻農業協同組合など農業関係者とともにこの話し合いを全面的に支援していく。

■ホットタウン湯口について

Q 分譲地の他に、市所有の3・8ヘクタールの半造成地を造成し、分譲する考えはないか伺う。

A

市所有分の土地を宅地として整備した場合、上水道や道路等の整備に多大な費用がかかること試算しており、住宅地の市況や場所などの条件を考えた場合、売却することは困難であるとの意見を住宅事業者から聞いています。現時点においては民間事業者が住宅地として開発する動きは見当たらず、市独自に整備を行うことも困難であると考えている。

■スポーツツーリズムについて

Q 市の交通網の利便性や温泉施設を生かしたスポーツツーリズムの推進について、今後の方針を伺う。

A

市では、スポーツツーリズムの推進について、はなまきスポーツコンベンションビューローと連携し、大規模なスポーツ大会やスポーツ合宿の誘致などを実施している。今後も継続していきながら、市民の施設利用を優先し、平日の誘致を進めていきたいと考えている。

■石鳥谷ふれあい運動公園について

Q 施設整備の充実について、今後ソフトボール協会と石鳥谷地域の市民との意見交換などを重ねていく必要があると考えるが、見解を伺う。

A

ソフトボール協会との懇談や好地地区市政懇談会で施設の修繕等を希望する箇所が多数出されたことから、計画的な改修や修繕に努めたいと考えているが、もう少し広い地域の意見を聞くことについて、今後検討していきたいと考えている。

■市民参画条例について

Q 市民参画条例制定の目的および今後の方針について、市民の意識醸成を図るとともに、市民が素案の段階から関わる仕組みを明文化する等、条例化に向けてさらに検討すべきと考えるが見解を伺う。

A

重要な計画等の策定などの際に市民が自らの意志で意見表明できる機会を保障するため、ガイドラインで運用していたものを条例化するもの。市政の推進に当たっては市民の意見を聞くことを基本原則とすることを明確にしたい。なお、素案の段階からの市民参画

■児童クラブについて

Q 児童クラブの現在の利用実績および今後の見通しについて伺う。

A

児童クラブの利用実績は、令和5年度市内小学校の児童数4113人に対し、児童クラブ利用者は1270人であり、3年前に比べ5%ほど増加している。今後も利用者は増える見込みであるが、令和7年度にピークを迎え、令和10年度には現在の利用数と同程度になると見込んでいる。



ささきせいいち 議員 佐々木精市

■一人暮らし高齢者支援について

Q 一人暮らし高齢者の現状および支援体制について伺う。

A

一人暮らし高齢者の世帯数は年々増加傾向にある。民生委員児童委員、社会福祉協議会、地域包括支援センター等関係機関や地域住民、民間事業者等と連携をとりながら、見守りや安否確認など、一人世帯でも安心して暮らせるよう様々な支援に取り組んでいる。

■疾病予防事業について

Q 健康寿命を延ばすための市の取り組みについて伺う。

A

令和4年3月に策定した「第3次健康はなまき21プラン」に基づき、疾病予防を含む健康づくり事業が展開されている。健康教室など市民全体に健康に関する知識の普及啓発に努める一方、健康障害を起すリスクの高い市民に対して生活習慣の変容を促す保健指導等に取り組んでいる。

■犯罪被害者支援について

Q 県では、犯罪被害者等施策に関する条例を制定していないが、市として今後、条例を制定する考えはないか伺う。

A

各自自治体で格差や違いがあつてはならないため、県単位あるいは広域的に同一の支援が望ましいことから、県と市町村の役割分担や求められる支援内容等について県の条例の内容を確認した上で、市独自の施策としてできることがあるかを含め検討し、近隣市町村の動向も注視していく。

Q

施設整備の充実について、今後ソフトボール協会と石鳥谷地域の市民との意見交換などを重ねていく必要があると考えるが、見解を伺う。

A

ソフトボール協会との懇談や好地地区市政懇談会で施設の修繕等を希望する箇所が多数出されたことから、計画的な改修や修繕に努めたいと考えているが、もう少し広い地域の意見を聞くことについて、今後検討していきたいと考えている。

■音声コード「Unii-Voice」について

Q 活用について伺う。

A

視覚障がいのある方々に有効であると考えられる。導入済みの自治体の活用状況等を参考にし、視覚障がいのある方々から意見を伺いながら、早急に導入について検討していく。

※音声コード「Unii-Voice」

ホで二次元コードを読み取ることで、印刷物の内容を音声で聴くことができるアプリ



すがわら ゆかり 議員



### 令和5年第2回臨時会

令和5年第2回臨時会は4月25日に開かれ、議案はすべて原案のとおり可決、承認しました。

審議した議案	内 容	審議結果
令和4年度花巻市一般会計補正予算(第16号)の専決処分に関し承認を求めることについて	地方譲与税、各種交付金等の決定による整理に伴うまちづくり基金の増額等に係る歳入歳出予算の補正 *補正額:8,880万9千円減額 *補正後予算額:568億9,193万2千円	承認
花巻市市税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	地方税法等の一部改正に伴い、市民税、固定資産税及び軽自動車税について所要の改正	承認
花巻市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る限度額及び低所得者を対象とする減額措置の基準に係る被保険者数に乗ずる額等について所要の改正	承認
令和5年度花巻市一般会計補正予算(第1号)	電力・ガス・食料品等価格高騰への対応のため、価格高騰緊急支援給付金給付事業などを計上するほか、国庫補助金の内定に伴う生活道路整備事業等に係る歳入歳出予算の補正及び地方債の補正 *補正額:5億8,871万3千円増額 *補正後予算額:543億7,986万8千円	可決

## 常任委員会等の活動報告

### 文教福祉常任委員会

- ◆ 5月25日(木)
  - \* 協議「今後の活動方針について」
- ◆ 6月23日(金)
  - \* 第5号請願「ゆたかな学びの実現・教職員定数改善を図るため、2024年度政府予算に係る意見書の提出を求めることについて」
  - ▽ 審査結果・・・採択
  - \* 意見書発議「教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度の負担割合の引き上げを求める意見書」

### 議会改革推進会議

- ◆ 5月23日(火)
  - \* オンライン会議について
  - \* 政策提言について
- ◆ 6月26日(月)
  - \* オンライン会議について
  - \* 議員報酬について

### 総務常任委員会

- ◆ 6月7日(水)
  - \* 協議「今後の活動方針について」
- ◆ 6月23日(金)
  - \* 所管事務調査「債権管理条例の制定に係る専決処分事項の指定について」
- ◆ 7月11日(火)
  - \* 所管事務調査「選挙掲示板の設置状況及び投票率向上に係る取組について」
  - \* 協議「債権管理条例の制定に係る専決処分事項の指定について」

### 産業建設常任委員会

- ◆ 5月23日(火)
  - \* 協議「今後の活動方針について」
- ◆ 6月26日(月)
  - \* 所管事務調査「林業振興について」
- ◆ 7月19日(水)～21日(金)
  - \* 行政視察
    - 静岡県掛川市「立地適正化計画について」
    - 福井県越前市「越前市食と農の創造条例、越前市食と農の創造ビジョンについて」
    - 富山県射水市「公共交通について」

### 議員研修会を実施しました

令和5年5月23日、早稲田大学マニフェスト研究所の佐藤淳先生を講師にお招きし、花巻市議会議員研修会を開催しました。

研修会では、議員間討議(自由討議)についてを演題に講義が行われ、ワールドカフェ方式でワークショップを開催しました。当市議会の議会基本条例には、「合意形成に向けた自由討議等を通じて議員相互間の議論を尽くすよう努めるものとする」と規定されていることから、今回の研修会を生かし、今後の委員会等において、自由討議の充実に努めることとしました。



ワークショップを通じ、自由討議の在り方を改めて学びました

### 請願・陳情審査

6月定例会では、文教福祉常任委員会  
が第5号請願の審査を行い、採択すべき  
ものと決しました。

◆ 第5号請願(採択)  
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善  
を図るための、2024年度政府予算に  
係る意見書の提出を求めることについて

審査において、委員からは「国庫負担率が2分の1から3分の1になった経緯は中央教育審議会でも十分協議した結果だ」「定数改善についても法律改正等の努力をしている」といった意見があった一方で、「教員の受け持つ授業が1日4コマであり、勤務時間が短縮されても変わらず、これが長時間労働につながっている。一刻も早く改善するためには定数改善は急務である」「教職員の中途退職者や病休者あるいは多動性障害や発達障害のある子どもが増加傾向にある中では、その対応に見合う教職員の配置をすべきだ」「働き方改革を行っているのに、教員の負担がまだまだ変わらない状況であり、請願の趣旨は妥当である」などの意見が出されました。

採決の結果、賛成多数で採択すべきものと決しました。

### 意見書を提出

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度の負担割合の引き上げを求める意見書

学校現場では、いじめ、不登校、別室登校、貧困、複雑な家庭環境など多様化・細分化しています。これらの問題に対応するためには、子供たち一人一人の気持ちに寄り添ったより細やかな指導が必要ですが、十分な人員は配置されていません。豊かな学びや学校の働き方改革を実現するためには、教職員の増員や少数職種配置増など、教職員定数改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の中で国庫負担割合が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置を行っている自治体もありますが、地方自治体の財政を圧迫していることや自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。子供たちが全国のどこに住んでも、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であることから、子供の豊かな学びを保障するための条件整備は不可欠です。

こうした観点から、2024年度政府予算編成において下記事項が実現されるよう強く要望いたします。

- 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることを。

### 全国市議会議長会 自治功労者表彰

第99回全国市議会議長会定期総会において、長年にわたる地方自治への功労に対し、本館憲一議員と大原健議員が、議員として在職20年以上として、それぞれ表彰されました。

(写真右から)

大原 健 議員  
本館憲一 議員



## 令和4年度 花巻市議会政務活動費執行状況

花巻市議会では、「花巻市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部を政務活動費として交付しています。

政務活動費の額は、花巻市議会の場合、議員一人当たり月額2万円で、毎年4月1日に在職する議員に対して、1年度分(24万円)が一括して交付されています。ただし、改選に伴い令和4年8月1日に就任した議員へは8カ月分の16万円を交付しています。

また、政務活動費の収支報告書の提出にあたっては、議会内の取り決めで、原則領収書をつけて報告することとしており、その内容についてはどなたでもご覧いただけます。

花巻市議会が条例で定めている政務活動費を充てることのできる項目については、下記のとおりです。

また、花巻市議会では、政務活動費の使途の透明性を確保するために政務活動費の執行状況を市議会だよりおよび市ホームページへ掲載しています。

- 研究研修費・ 議員が研修会等を開催する(参加する)ために必要な経費【例:講師謝金、会場使用料、旅費等】
- 調査旅費・ 議員が行う調査研究活動のために必要な経費【例:交通費、宿泊費等】
- 資料作成費・ 議員の活動のために必要な資料の作成に要する経費【例:印刷製本代、事務機器購入・リース代等】
- 資料購入費・ 必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 広報費・ 議員活動や市の政策についてPRする経費【例:議員広報紙、報告書の印刷費等】
- 広聴費・ 住民から市への要望や意見を聴取するための会議等にかかる経費【例:会場費、茶菓子代等】
- 人件費・ 議員の調査研究活動を補助する職員を雇用する経費
- 事務所費・ 活動のために必要な事務所の設置・管理に要する経費【例:事務所の賃借料、維持管理費等】
- その他の経費 上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費【例:事務連絡に要する切手代、事務消耗品】

※交付額を超えた執行額は自己負担です。これに満たない分は市に返還しています。

(単位:円)

会派	議員名	交付額	執行額	内 訳								
				研究 研修費	調査 旅費	資料 作成費	資料 購入費	広報費	広聴費	事務所費	その他 の経費	
明和会	及川 恒雄	160,000	97,901	7,000	40,750		50,151					
	伊藤 忠宏	160,000	177,100	7,000	40,580		49,520			80,000		
	藤根 清	160,000	119,771	7,000	40,410		65,080					7,281
	小原 保信	160,000	173,074		40,410		48,184	84,480				
	横田 忍	240,000	118,660		40,410		78,250					
	盛岡 耕市	240,000	122,550		40,950		81,600					
	佐藤 峰樹	240,000	231,086	7,000	41,610		75,450	107,026				
	高橋 修	240,000	876,680		41,350		75,450	759,880				
はなまき市民クラブ	小森田郁也	160,000	143,499	30,000	35,120		47,604	30,775				
	鹿討 康弘	160,000	160,569	34,812			69,540	53,900				2,317
	羽山るみ子	240,000	240,403	7,000			77,753	155,650				
	佐藤 現	240,000	116,145	57,120			51,960					7,065
	伊藤 盛幸	240,000	263,851	64,682			24,000	175,169				
	内館 桂	240,000	221,569	7,000			75,450	131,150				7,969
	本館 憲一	240,000	211,680	40,560	35,520		82,800	52,800				
市民クラブ	照井 省三	240,000	181,800	7,000			40,800	134,000				
	若柳 良明	240,000	98,227	5,000			93,227					
	阿部 一男	240,000	102,442	7,000		12,630	65,312	17,500				
市議会議員団 日本共産党花巻	久保田彰孝	240,000	132,963				72,276	22,000	38,687			
	照井 明子	240,000	140,556				95,856	32,340	11,660			700
	櫻井 肇	240,000	129,597	7,000			17,500	42,130	55,000			7,967
会派を構成して いない議員	似内 一弘	160,000	26,560	7,000			19,560					
	佐々木精市	160,000	67,815	7,000			54,400					6,415
	大原 健	240,000	233,861	20,000	40,410		92,271	81,180				
	菅原ゆかり	240,000	129,130		40,410		75,450					13,270
	藤原 伸	240,000	117,060		41,610		75,450					

※抜粋して掲載しています。詳細はホームページをご覧ください。

## 旧統一協会（世界平和統一家庭連合）および関連団体等との関わりについての調査結果の公表

花巻市議会議員の旧統一協会（世界平和統一家庭連合）および関連団体等との関わり（祝電やメッセージ等の送付、集会・イベントへの出席、選挙での支援、団体への会費納入、寄付、団体からの収入など、これまでにあったすべての関わりについての内容、時期）に関する調査を実施したので、調査結果を公表します。なお、市ホームページにおいても令和5年4月24日に掲載しております。

議席番号	氏名	回答
1	久保田彰孝 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
2	照井 省三 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
3	小森田郁也 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
4	鹿討 康弘 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
5	似内 一弘 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
6	及川 恒雄 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
7	伊藤 忠宏 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
8	藤根 清 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
9	照井 明子 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
10	若柳 良明 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
11	羽山るみ子 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
12	佐藤 現 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
13	佐々木精市 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
14	小原 保信 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
15	横田 忍 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
16	盛岡 耕市 議員	「世界日報」新聞、「View point」月刊紙が無断で送られてくる。これ以外は一切関わりはありません。
17	櫻井 肇 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
18	阿部 一男 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
19	伊藤 盛幸 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
20	内館 桂 副議長	これまでに関係があったことは一切ない。
21	本館 憲一 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
22	大原 健 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
23	菅原ゆかり 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
24	佐藤 峰樹 議員	世界日報（新聞）及びView point（機関紙）が一方向的に送られてくる。その他は一切関わりはありません。
25	高橋 修 議員	これまでに関係があったことは一切ない。
26	藤原 伸 議長	関係団体の刊行物と思われる「世界日報」と「View point」が定期的にポストインされている。配達者は不明で無償贈呈と記してある。その他は一切関わりはありません。



うえだ あすか  
**上田 明日海さん**  
 (花巻東高校3年)

# 花巻市の未来へ ちょっと一言。



たかはし しゅういち  
**高橋 修一さん**  
 (中笹間)

## より花巻に人が集まるために

私は寮から学校に通っており、花巻に住みはじめて3年目です。私が今まで見てきた花巻は一部ですが、宮沢賢治、温泉や美味しい食事のお店などの魅力を見つけました。また、観光で訪れる方が多いと感じています。

しかし、沢山ある花巻の魅力のある訪れたいところへのアクセスは、駅からも不便だと感じていますし、バスの本数も多くありません。移動が不便でもつたないと思います。

そこで、主な観光コースを巡回するバスを増やしたり、新しいコースを作るなど、日頃利用する方も含めた交通機関の整備をしていただくと利用する方も便利になると思います。

## 今後の農業のあり方

私は、農業に従事しています。資材の高騰により今後の農業経営の行く先が不安です。また、農業従事者の高齢化、後継者不足もより深刻になってきています。周囲を見渡すと、高齢者が農作業をしている姿が多く見受けられます。農業のみの収入で生活することができなかつたために、このような現状が生まれたのではないのでしょうか。地域ごとではなく、国全体として対策していくことが早急に必要です。

花巻市に期待することは、安心した農業経営ができ、継続可能な環境を整えていただくことです。今後もご支援をよろしくお願いいたします。

## 議会の動き 5月～7月

- 5月10日 広聴特別委員会
- 23日 産業建設常任委員会、議会改革推進会議、議員研修会
- 24日 広聴特別委員会
- 25日 文教福祉常任委員会
- 6月1日 広聴特別委員会
- 7日 議員説明会、総務常任委員会
- 13日 議会運営委員会
- 6月16日～29日 令和5年第2回定例会
- 16日 議会運営委員会、各派代表者会、広報特別委員会
- 22日 議会運営委員会、議員説明会
- 23日 総務常任委員会、文教福祉常任委員会
- 26日 産業建設常任委員会
- 27日 広聴特別委員会、議会改革推進会議
- 29日 議会運営委員会
- 7月6日 広報特別委員会
- 7日～8日 平塚市議会親善訪問
- 11日 総務常任委員会
- 12日 広報特別委員会、議員説明会、議員全員協議会
- 18日 広報特別委員会
- 19日～21日 産業建設常任委員会行政視察

## 議会傍聴にぜひお越しを！！

### 【6月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 32人

### 【9月定例会】

9月1日(金)開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598 (直通)

## 議会中継をスマホ・

## PCで視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。

また、えふえむ花巻 FM 78.7MHz では後日、録音した一般質問の音声を放送しています。

- 【広報特別委員会】
- 委員長 羽山 るみ子
  - 副委員長 小原 保信
  - 委員 小森 田郁也
  - 鹿 討 康弘
  - 及 川 恒雄
  - 伊 藤 忠宏
  - 佐 々 木 精市
  - 櫻 井 肇
  - 阿 部 一男